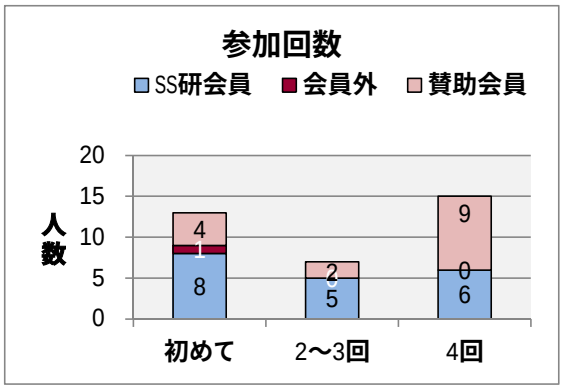
システム技術分科会　2015年度第1回会合　　アンケート結果

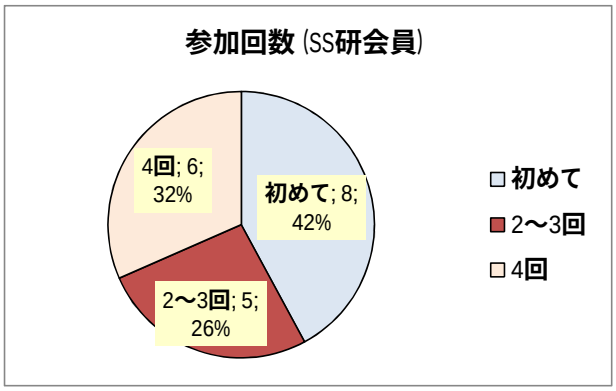
＜基本情報＞

・テーマ　：　クラウド利用　現在、過去、未来　－今後の大学等でのクラウド利用はどうあるべきか－
・日時　：　2015/9/1
・場所　：　富士通株式会社　汐留本社　6階プレゼンテーションルーム

	出席者	回収	回収率
SS研会員	29	19	66%
会員外	9	1	11%
賛助会員	34	15	44%
合計	72	35	49%

●参加回数について





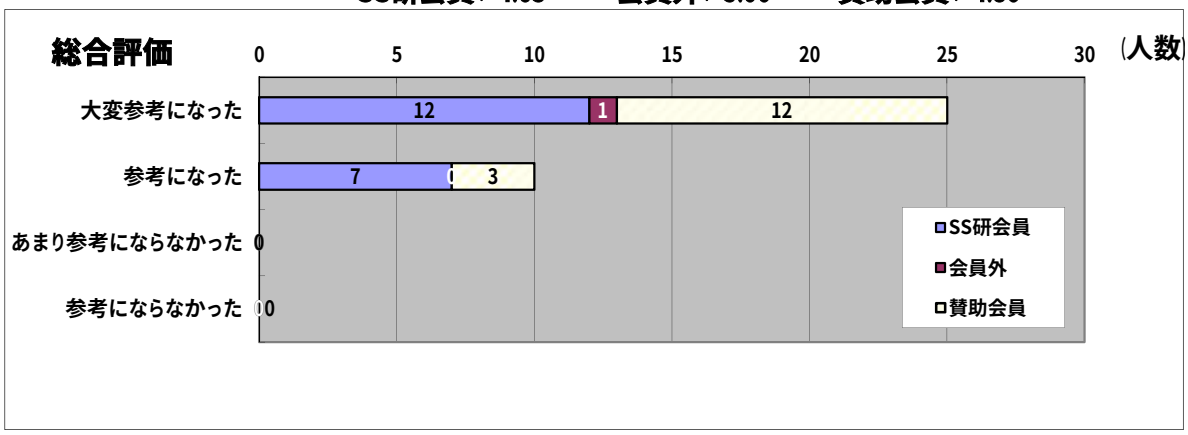
●イベントを知ったきっかけ　※複数回答有り

	イベントを知ったきっかけ	合計	SS研会員	会員外	賛助会員
a	SS研メールサービス	18	12	0	6
b	SS研Webサイト	5	2	0	3
c	SS研facebook	1	1	0	0
d	SS研郵送物(SS研だより)	0	0	0	0
e	SS研以外の学会･研究会等のメールサービス	8	2	1	5
f	知人からの紹介	4	2	0	2
g	その他	0	0	0	0

1. 総合評価

全体平均：4.71

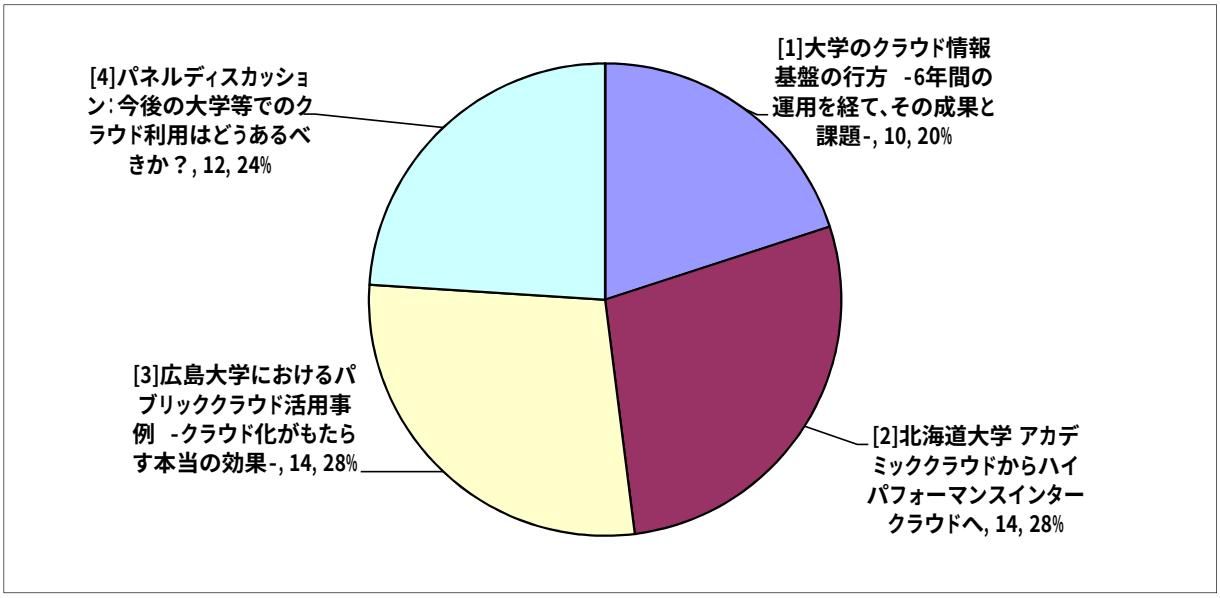
SS研会員：4.63　　会員外：5.00　　賛助会員：4.80

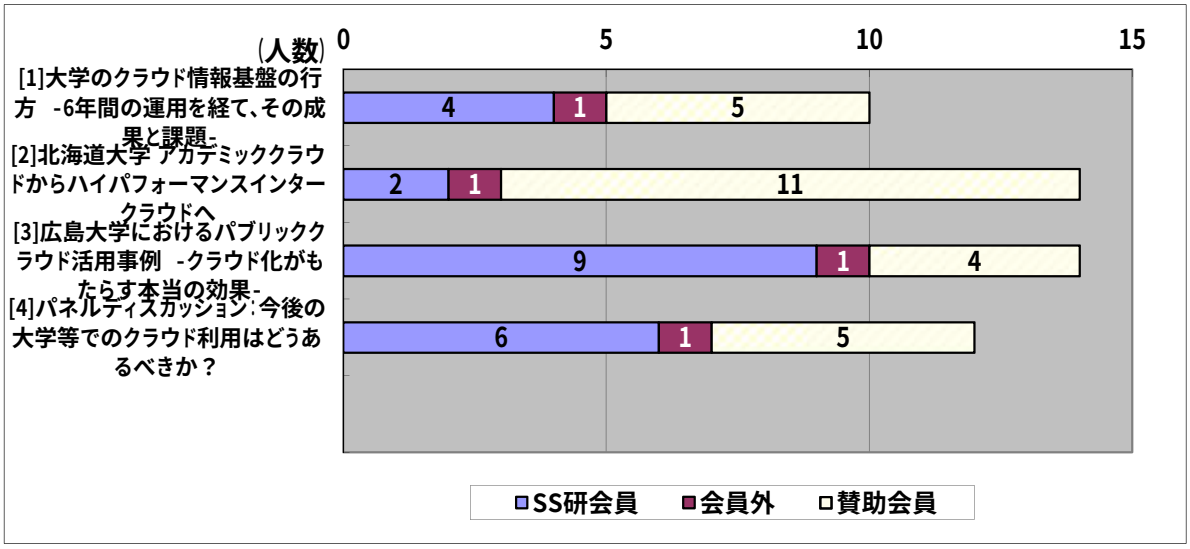


【コメント】

SS　・大学におけるクラウド利用の実態が良くわかった。
SS　・クラウドを利用する時のリスクについて貴重な話が聞けてよかった。
SS　・今後クラウドを活用するうえで/機能更新を控えており、大変参考になった。(複数)
SS　・昨年からクラウドを管理する立場になった為クラウドを運用してきた話が聞けてとても参考になった。
FJ　・クラウドのトレンドと各大学の定期用事例、および課題を知ることができて興味深かった。
FJ　・色々な切り口の講演がありとても参考になった。
FJ　・先進的な取り組みでのご苦労が分かった。
FJ　・大学におけるクラウドへの取り組みについて本音が聞けた。

2. 印象に残った講演　※複数選択有り





【コメント】　※ 補足：[ ]内のNo.は講演No.(発表順)。

SS [1]　全学的なクラウド移行についてセキュリティ管理、SLA基準を考慮して実施している生の声が聞けた。
SS [1]　クラウド化の進め方が分かった。
SS [1,2,3]　具体的な話ほど楽しいし、役に立つ。
FJ [1,2,3]　どの講演も良かった。
SS [2]　クラウドが今後どうなっていくかという話が参考になった。
SS [2]　クラウドのトレンド、方向性が理解できた。
FJ [2]　HPCクラウドへの今後の方向性について知ることができた。
FJ [2]　現状の説明、将来の話などが分かりやすく説明されとても参考になった。
FJ [2,4]　SINET5の今後の利用促進、ハイパフォーマンスクラウドの話が良かった(北大)。
SS [3]　我々も事務システムをクラウドにしようとしているため参考になった。
SS [3]　広島大学の取り組みで特にIaas化の経費についての説明が分かりやすかった。
SS [4]　深い話でありもう少し時間が長ければよかった。
SS [4]　国の動きを含め、クラウド利用の負の側面に関する議論が多かった。「未来」についての議論がもう少しあると良かったと思う。
SS [4]　本音の意見が聞くことが出来てよかった。(複数)
SS [4]　どの話も興味深く、敢えて言えば本音が聞けたパネルディスカッションが一番。
FJ [4]　本音の意見が聞かせていただいた。

3．クリッカーの利用について

SS　・初めて使ってみて楽しかったです。
SS　・リアルタイムで聴衆の意見が分かるのは面白いと思う。
SS　・あまりうまく動かなかった/テストはうまく行ったが本番で動作しなかった→最後はうまく行きました（iphon6）。（複数）
SS　・システム/インターフェースに改善の余地があると感じた。（複数）
SS　・最後の質問ぐらいのスピードで反映されると良い。
SS　・スマホでは選択肢の表示が足りずフリーズしたように思えた。
SS　・サーバーのレスポンスが悪いように感じた（一斉にアクセスしたからだろうか）。
SS　・クリッカー用の画面を用意してあるとよかったデスネ。
SS,FJ　・講演者の利用が少なかったのが残念。（複数）

4．企画や運営について

SS　・今回SS研に初めて参加してどれも参考になる話ばかりで有意義だった。
SS　・パブリッククラウドを使う立場、プライベートクラウドを使う立場、色々と異なるクラウドを選択した大学の話が聞けて面白かった。
SS　・とても良かった。ただ、「未来」としてはセキュリティ教育なのかと思った。
SS　・パネルディスカッションの試みは良かったと思うが。クリッカーを利用してもう少し対話的になっていても良いと思った。
SS　・各発表が35分+5分でもう少し長ければもっと色々話しが聞けたかと思う。
SS　・質疑応答の時間が短かった。
SS　・モニターの切り替え方法は複数の人が知っている必要がありますね。
ＦＪ　・貴重な機会をありがとうございました。

5．今後取り上げて欲しいテーマ

	テーマ名	合計	SS研会員	会員外	賛助会員
1	サイバーセキュリティ	15	11	0	4
2	認証技術（SSO、UPKI）	9	4	0	5
3	ログ監視/解析（SIEM）	9	8	0	1
4	IoT	8	4	0	4
5	情報ライフサイクル管理（ILM）	7	4	0	3
6	セキュリティ演習	7	6	0	1
7	大容量バックアップ	5	4	0	1
8	組織におけるセキュリティ管理(セキュリティポリシ、情報倫理規	5	3	0	2
9	ビッグデータ	4	2	0	2
10	UX/UI	3	2	0	1

＜その他のキーワード＞

SS　・ログ収集は際限が無いが「最近のふつう」はどの程度のレベルなのか？が気になる。
SS　・セキュリティ教育
FJ　・人口知能
SS　・クラウド技術